

令和6年度第2回社会教育委員会議兼中央公民館運営審議会 会議録

1 日時

令和7年3月14日（金）午後1時30分から午後3時00分まで

2 場所

碧南市文化会館5階 研修室1

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者 中根 孝明、清水 ヨシエ、伊藤 利和、榎原 健、石川 史朗、有村 純一

(2) 欠席者 竹原 邦夫、島崎 肇也、原田 朋浩

(3) 事務局職員 教育部長 山田 昌宏、文化財課長・藤井達吉現代美術館副館長 杉浦 宏真、文化財課 補佐・藤井達吉現代美術館副館長 木村 理恵子、スポーツ課長 中嶋 忠彦、碧南海浜水族館長 地村 佳純、生涯学習課長 榎原 圭司、生涯学習課 係長 竹内 みほ子、生涯学習課生涯学習係主事 榎原 康史

4 傍聴者 なし

5 議題

(1) 令和6年度社会教育事業報告・令和7年度社会教育事業計画（主要事業）について

(2) その他

ア 令和6年度社会教育委員活動報告

イ 令和7年度予定

6 議事の要旨

(1) 市民憲章唱和

(2) 会長あいさつ

(3) 議題

令和6年度社会教育事業報告・令和7年度社会教育事業計画について

事務局が会議資料に基づき、各課より令和6年度社会教育事業報告及び令和7年度社会教育事業計画について説明した。その後、審議した結果、了承された。

＜主な意見・質疑＞

【A委員】議題から外れるかもしれないが、抑々社会教育委員会の役割とは何か。人口減少の弊害が問題視される中、人口維持を計るうえで社会教育が果たす役割を考える際、どのような新しい方策が必要となってくるのか。

【生涯学習課長】社会教育とは、「学校及び家庭以外の広く社会で行われる教育」と定義できる。社会教育登録団体はその活動を行うにあたり、専門知識・ノウハウを以って寄与し、その達成に向け精進しているところである。

【A委員】碧南も含め、現在進行中の全国的な社会問題として「消防団員の不足」が挙げられる。生涯学習課が中核となり、イニシアティブをとってこの問題に対処できないか。

【教育部長】消防団員不足については早急に解決すべき課題であると認識している。碧南市においては防災課を中心としてこの問題にあたっている。生涯学習課はこの組織の枠組みの中で協力できることは協力してゆく。

【A委員】主管課ではないという理由を以ってイニシアティブを取らない、というのは縦割り行政の弊害といえるのでは。

【教育部長】組織内での横の繋がりにおいて、現在の他課との関係を維持しつつ、施設利用の協力等、連携を深め協力できることを拡大中であり、ご理解いただきたい。

【A委員】町内会、老人会、子ども会等、このような問題は根っこが同じではないのか。

【B委員】来年度開催が予定されているアジア・アジアパラ競技大会ボランティアの募集及び応募状況について伺いたい。

【スポーツ課長】募集 430 名に対し、締切である 1 月 31 日現在、約 60 名の応募があるのみ

【B委員】これは遷延できない問題であり、早急に他部署との連携を取り解決しなければならない喫緊の課題。来年度 9 月に碧南市で斯くも大きなイベントが開催されることを知らない市民も多数存在する。市民の関心を如何に集めるか、が成功のカギとなるだろう。

【スポーツ課長】組織委員会からの要望もあり、老人会や民生委員会等の各組織にアシストを依頼し始めているところである。

【B委員】漠然と協力を依頼するのではなく、きめ細かく積算を行い、必要人数や役割分担を確定したのちに協力をお願いするべき。

【スポーツ課長】ボランティアの登録先・事務局が県・推進委員会であり、それらを市で決定してしまうことは難しい。が、できる範囲の最大限を行うことをお約束する。

【C委員】スポーツ課にはJCで企画しているイベントにも協力をお願いしているところであり、今後、より連絡を密としたい。

【D委員】水族館の入場者数の多さに驚かされた。これからも魅力ある企画をお願いしたい。水族館の管理でないことは承知しているが、付近の老朽化した橋の使用状況はどうなっているかお尋ねする。

【水族館長】規制はされているようだが、利用を強行する例が散見される。

【スポーツ課長】老朽化により使用禁止となっている。補修については今のところ情報がないが、要望はしてゆく。

【D委員】安全確保のため、完全通行止めにするべきかも。駐車場照明についても点灯していない照明は速やかに修繕をお願いする。

【A委員】港橋・海徳寺周辺の文化資産を活用し、再整備を行い、活性化および観光の拠点化を。これを、縦割り行政にとらわれずに速やかに進められたい。

【教育部長】主管部局が明確ではないが、関係部局と情報提供、情報共有を行っていきます。

【会長】今回の会議で、ボランティア等マンパワーの確保が今後の重要な課題になりそうだという見通しが明確化しつつある。A議員のご指摘の通り、縦割り行政の現況をどこまでどうやって解決していく必要があるのか、一緒に考えていきたい。

その他

年間の主な活動計画について

事務局より会議資料に基づき、今後の年間活動計画について報告し、特に質疑なく了承された。

14時40分 閉会